

市政をもっと身近に！わかりやすく！

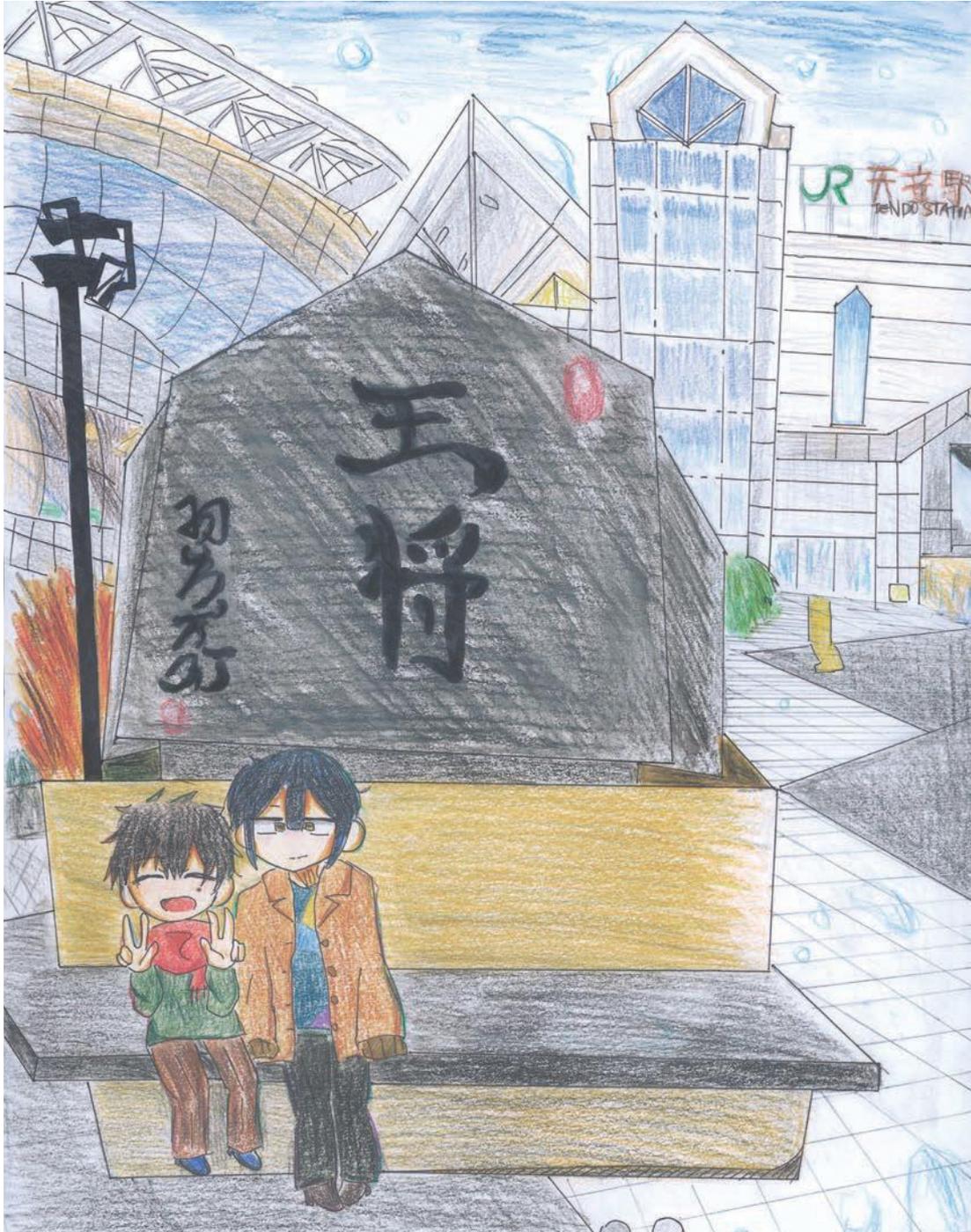
天童市議会だより

2026

2.15

No.191

12月定例会



イラスト作品名「冬の天童駅にて」(題字とイラストの作者紹介は、14ページをご覧ください。)

にぎわいと ぬくもり育む 私のふるさと

特集

若者が住みたい街に向けて
創学館高等学校との意見交換会

若者が住み続けたい街に向けて

創学館高等学校との意見交換会



▲意見交換会に参加いただいた創学館高等学校の皆さんと議会運営委員会の委員

高校生が考える 天童市と私の未来



市議会では、若い世代の声を聴き、まちづくりに活かすとともに、若者がまちづくりに参加するきっかけづくりを狙いとして意見交換会を実施しています。令和7年10月21日には、創学館高等学校の生徒11人が市議会を訪れ、議会運営委員会の委員と意見交換会を開催しました。意見交換会では、高校生と議員が三つのグループに分かれ、少人数での気さくな雰囲気でした。懇談のテーマ「若者が住み続けたい街でどう」について、現状をどう感じているか、高校卒業後の進路、若い世代がこれからの天童市に求めるもの、など率直な意見を聞くことができました。

懇談終了後は議場見学を行い、議長や議員の席に座るなどして、市議会の雰囲気を感じてもらいました。

今回の高校生との意見交換会や8月に開催された市内中学生との意見交換会を通して、学生の皆さんからたくさん意見をいただき、本市の未来について一緒に考えることができました。

今後も市議会では、幅広い市民の皆さんと意見交換を続け、本市が誰にとっても過ごしやすい、住みやすい街にするため、取組みを続けていきます。

若者の声

- ・モンテディオ山形のホームでの試合は毎回観戦しているのので、新スタジアム建設に期待している。
- ・多目的ホール等があり、ライブが観られるような施設が欲しい。
- ・自宅周辺は畑が多かったが、最近では住宅地になってきたため、環境の変化にとまどっている。
- ・車の整備が好きで市内の企業に就職が内定し、将来も定住する予定だ。天童市が好きなので住み続けたい。



▲新スタジアムに期待を寄せる

A班

水戸 横山
愛保

若者の声

- ・川沿いの通学路には街灯が少ないところがあり、特に夕方は暗いので転落の危険がある。
- ・若者の遊べる場所が少ない。若者が気軽に集える・遊べる場の誘致や整備が必要。
- ・電車の本数が少なく公共交通機関に不便を感じる。また、市外からの通学は、地域によっては学校のバスや自家用車に頼らざるを得ない。



▲公共交通機関の現状を共有

B班

鈴木 照一
滝口 茂之

若者の声

- ・自転車の通れる幅が狭く、怖い思いをしたので、通学路だけでも安心して通行できる自転車専用レーンは作れないか。
- ・大雪で通学が大変だったことがあったので、通学路の除雪を優先的にお願いしたい。
- ・県内にも希望する職種はあるが、給与水準や休日など福利厚生を考えると、より充実している方を選ぶ可能性がある。



▲安全な通学路であるために

C班

佐藤 俊弥
遠藤 喜昭
半田 大介

創学館高等学校の皆さんから、たくさんの活発な意見をいただきました。



◀議長席の眺めはいかがですか



▶議長音響設備にも興味津々

12月定例会

インターネットで議会中継

天童市議会

で



検索

<https://www.city.tendo.yamagata.jp/congress/>

【審査日程】

月 日	内 容
12/4(木)	本会議（会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など） 予算特別委員会（正副委員長の互選など）
12/8(月) 12/9(火)	本会議（市政に対する一般質問）
12/10(水)	総務教育常任委員会（付託案件の審査） 環境福祉常任委員会（付託案件の審査）
12/11(木)	経済建設常任委員会（付託案件の審査）
12/12(金)	予算特別委員会（付託案件の審査）
12/15(月)	予算特別委員会（討論、表決）
12/18(木)	本会議（委員長報告、質疑、討論、表決など）

令和7年度第5回市議会定例会(12月定例会)は、12月4日から12月18日までの15日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、市長提出の人事案件1件について同意しました。そのほか、令和7年度一般会計補正予算をはじめとする予算議案8件及び条例議案7件、一般議案9件、請願1件については、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、審査を経て最終日の本会議で採決が行われました。

また、最終日の本会議に予算議案1件、条例議案1件と委員会提出議案1件が上程され、採決が行われました。

(採決結果は12ページに掲載してあります。)

市政に対する一般質問

市政に対する一般質問は、12月8日・9日の2日間の日程で、12人の議員が行いました。異常気象に対応した農業の振興や、障がいのある方の社会参加への支援などについて、市長や教育長等の見解を求めました。※議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項

清新会

【新関 知己 議員】

■市民の安全確保に向けたクマ対策の強化について
■市民サービス向上に資するマイン救急の取組みについて

【滝口 茂之 議員】

■教職員の働き方改革について
■新たな社会を支える教育・人材育成について

【佐藤 孝一 議員】

■モンテディオ山形の新スタジアム建設について

【武田 正一 議員】

■障がい者福祉について

【水戸 保 議員】

■ふるさと納税について

【鈴木 照一 議員】

■物価高騰対策と地域経済活性化支援
■市民生活の移動支援

【子どもたちの学習環境の改善】

てんどう創生の会

【斉藤 美千代 議員】

■人口減少問題について

【林 正人 議員】

■天童最上川温泉ゆびあの将来に向けた展望について

【三宅 和広 議員】

■働き方改革の推進について

清風

【横山 愛 議員】

■身近に使えるデジタル化の推進について

会派に所属していない議員

【野口 さつき 議員】

■障がいのある人もない人も誰もが社会参加しやすいまちづくりについて

【子どもたちの健全なインターネットの環境整備について】

■子宮頸がん及びHPV関連がんの撲滅に向けて

【伊藤 和子 議員】

■介護保険制度の見直しを保険者として国に求めるべきでは

4 武田 正二 議員

医療的ケア児の避難訓練実施を



詳しくはコチラ

Q 医療的ケア児にはさまざまな器具や装置が必要であり、災害時に電源が途絶えると危機的な状況に陥ることが予想される。避難するときに、どんなフォローが必要かを知るためにも、ぜひ地域の避難訓練への参加を検討してはどうか。

A 避難訓練の実施に当たってはさまざまな課題があることから、最初は児童を支援している家族等に対する訓練として、疑似的な訓練の実施について、自主防災会の皆様と相談しながら検討していく。

Q 障害者優先調達法に基づき、都道府県、市町村及び独立行政法人は、障害者就労施設等からの物品等の調達の促進を図るための方針を作成しなければならない。物価高騰の折、幾らかでも工賃アップの手だてとして物品等の調達の推進を。

A 令和6年度は、ブックスタート事業用の絵本袋やふるさと納税返礼品用のコーヒーマットなど、100万円を超える実績があった。今後も事業所の受注機会の確保のため、事業所製品の購入と周知に努める。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将 と 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将

5 水戸 保 議員

農業委員会の活性化



詳しくはコチラ

Q 農業委員会の体制は、行政改革で農林課長と農業委員会事務局長を併任することと今に至っている。しかし、法改正により平成28年4月1日から農業委員会の体制や業務が大きく変わっている。改正の内容は、農業委員会業務の重点化、農業委員の選出方法の変更、農地最適化推進委員の新設など、農業委員が担ってきた業務をより効率的に執行するものである。今は、農家の高齢化、担い手不足により、遊休農地の増加や、あらゆる業務が増えたことから、農地を守り抜くには行政委員会として独立すべきでないか。

A 行政改革の一環として平成22年から現在まで、農業委員会事務局長については、市長部局の経済部農林課長が併任している。その当時と今とは状況が異なるため事業の継続性を大事にしながら、時代に合わせて対応することも重要と考える。事務事業の進捗状況や執務状況を確認し、農業委員会事務局長の専任配置も含めて、人事異動全体の中で考えていきたい。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将 と 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将

6 鈴木 照一 議員

予約制乗合タクシー「ドモス」の充実を



詳しくはコチラ

Q 生活に必要な移動手段として、気軽に誰でも利用できる予約制乗合タクシーは、現在、区域乗合型と路線乗合型を併用して運用しているが、市全域が区域乗合型となることで、利用者の利便性が増し、事業の効果はより大きくなると考える。予約制乗合タクシー事業が、一日も早く市全域で区域乗合型となるよう期待するものだが、今後の展望を伺う。

A 予約制乗合タクシーは、概ね2年ごとに運行方法を見直しており、最近では、令和4年度に天童北部地域を区域乗合型のエリアに追加し、現在の運行状況は、区域乗合型が4区域、路線乗合型が3路線となっている。

現状としては、路線乗合型のエリアにお住まいの方から、停留所までの移動手段がなく、利用をためらってしまうとの声を多くいただいている。今年度は、令和8年度及び9年度の運行に係る見直しの年となっており、市全域において区域乗合型での運行ができるよう検討中である。

7

さいとうみちよ
齊藤美千代
議員



詳しくはコチラ

人口減少問題への
取組み強化を



Q本市の人口減少が加速している。①高齢化に伴う自然減の増加②若者の流出③子育て世帯を支える環境整備の不足④移住・定住の促進不足、と考えられる。

高齢者の健康寿命延伸のため、古来より伝えられてきた東洋医学の考えを取り入れてはどうか。

A介護予防、フレイル対策、認知症対策などが重要。運動や食事など、健康な身体づくりを目的とした介護予防教室を開催している。また、地域カフェ、いきいきサロンで社会参加への取組みをしている。今後も充実させていく。

Q出生数向上のため踏み込んだ支援が必要。第2子、第3子への追加支援、妊娠期から出産、子育てまでの一貫したサポートなど、どのように強化していくのか。

A若い世代の雇用創出と雇用環境の充実、移住・定住対策、婚活支援のほか、子育て世帯の経済的及び精神的負担の軽減、子育てを応援する社会全体の機運の醸成、幅広い総合的な対策が必要であると考えている。



8

はやし
林 正人
議員



詳しくはコチラ

天童最上川温泉
「ゆびあ」の将来は



Q天童最上川温泉ゆびあは、平成9年4月、東北随一の露天風呂を完備し、市の活性化と市民の期待を背負い、開業した。ゆびあは、市民の健康増進と憩いの場であると同時に、地域以外からの集客拠点としても重要な役割を担っている。しかし開業から28年が経過し、施設の経年劣化が目立つようになった。この現状を踏まえ、利用者のニーズに沿った大規模な改修が必要と考えるが、市の考えを伺う。

A新たに掘削した3号源泉において、思うような湯量が確保できず、リニューアルという段階に入れなかったことについては、大変心苦しく思っている。ゆびあは本市にとつて、大変大きな財産であり、これからも責任を持って運営できるように対処していく。まずは、ゆびあの現状をいち早く確認することが重要と考えている。



9

みやけ
三宅 和広
議員



詳しくはコチラ

フレックスタイム制と
選択的週休3日制を



Q市職員の働き方改革を推進するために「フレックスタイム制」と「選択的週休3日制」を導入してはどうか。

「フレックスタイム制」とは、希望する職員からの申告を基に勤務時間を割り振る制度である。一定期間の総労働時間を定めた上で、職員が日々の始業・終業時刻を自分で決めることができる。また、「選択的週休3日制」とは、希望する職員を対象に「週休3日制」を適用する制度である。

本市でも、職員一人ひとりの仕事の生産性向上やワークライフバランスの実現などの観点から二つの制度を導入してはどうか。

A働きやすい職場環境づくりを推進するため、他自治体の事例なども研究しながら課題を整理し、さらなる柔軟な働き方の導入について検討していく。
導入によって市民サービスが低下することがないように、あくまでもサービスの維持を前提とした中で、職員の充実した職場環境づくりに努めていきたい。

10

横山 よこやま

愛 あい
議員



詳しくはコチラ

高齢者に本当にやさしいデジタル化とは



Q 高齢者がスマートフォン等を使って情報を収集し、デジタルツールを活用することができれば、適切な生活支援を受けられることができ、社会参加や自立、孤独解消につながる。デジタル化先進国はデジタル相談窓口や相談員が図書館などの公共施設に常駐し、デジタル教育を公共インフラとして扱っている。本市における高齢者のデジタル対策を伺う。

A 高校生を講師として、スマホお悩み相談会を実施しており、令和6年は5地区で開催し、48人の参加があった。

Q 高齢者のために紙（アナログ）を残すことで、高齢者のデジタル参加の機会を奪って、将来の便利さを先送りしてしまっていないか。現状の声だけではなく、未来の必要性で判断すべきではないか。

A 市民生活の向上や地域の活性化において大変有益であるデジタル化は、可能な限り誰一人取り残さないことを念頭において進めていきたいと考えている。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将 と 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将

11

野口 のぐち

さつき さつき
議員



詳しくはコチラ

子どものネット・ゲーム依存症の対策は



Q スマートフォンなどが社会に普及する中、インターネットの使い過ぎで健康や生活・学業に支障を来すネット依存が深刻化している。ネット・ゲーム依存症から子どもの健全な健康と命を守るための普及啓発や相談体制の強化が重要だ。本市の学校での情報教育は。また、全児童生徒に配布されているタブレット端末を活用した24時間悩み相談SOSの窓口を開設してはどうか。市の考えを伺う。

A 本市は、情報モラル教育の中でICT支援員と連携し、適切なネット利用について指導を行い、特に、長期休業前は、学校・学級単位で、SNSやオンラインゲームの利用に関するルールの確認や啓発指導を行っている。さらに、家庭での話合いや親子での約束づくり、一定期間デジタルメディアから離れる取組みを促している。相談体制は、各校に相談員や支援員を配置し、誰もが相談しやすい体制づくりに努め、SOSの出し方教室も実施している。提案の相談窓口については、研究していく。

馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将 と 歩兵 馬 角行 龍王 飛車 金 香車 金 桂馬 金 銀将 金 王将

12

伊藤 いとう

和子 かずこ
議員



詳しくはコチラ

介護保険制度見直しを国に求めるべきでは



Q 社会全体で支える介護保険制度が創設されてから25年、介護事業所は介護報酬が据え置かれたことによる経営難と、介護労働者不足で存続が脅かされる事態になっている。一方で、必要な介護サービスが受けられない問題も出て、介護離職者が10万人と、家族の負担が重くなっている。安心して利用できる介護保険制度にするために介護保険制度の見直しを国に求めるべきではないか。国負担分を10割引き上げるよう求めは。

A 要支援者への介護予防の取組みは、健康寿命延伸に大いに役立つものである。誰もが利用しやすいサービスに努める。施設運営者に対し、物価高騰の影響緩和のため、物価高騰対策支援金を交付してきた。今年度も交付準備を進めている。介護人材確保のため、就職面談会や介護職員初任者研修を開催したり、介護未経験者のための介護の入門的研修を開き、介護人材の裾野の拡大を目指している。公費負担見直しは、全国市長会を通じて、国に対して要望する。

令和7年度 補正予算

12月の定例会において補正予算が提出されました。補正予算は予算特別委員会での審査後の本会議で、原案のとおり全会一致で可決されました。審査で交わされた質疑の主な内容についてお知らせします。

一般会計 10億9402万円を可決【12月補正】

「こども誰でも通園制度」を試行

Q 地域子ども・子育て支援事業に要する経費で実施する事業の内容は。

A 来年度から本格実施が始まる「こども誰でも通園制度」を今年度から試行的に開始するもの。保護者の就労状況などを問わず、0歳6カ月から満3歳未満の子どもを市内4カ所の施設へ月10時間まで時間単位で預けることができるものである。

賃金の伸びにより税収増

Q 市民税は1億円の増額となっているが、その要因は。

A 市民の給与所得が昨年度分と比較して5%増加したことが大きな理由である。

18歳までの子ども1人につき2万円の手当を支給

12月定例会最終日の12月18日、追加の補正予算案が提出され、原案のとおり全会一致で可決されました。

主な内容は、物価高の影響を強く受けている子育て世帯を支援するため、物価高対応子育て応援手当を支給します。児童手当の支給対象となる18歳までの子ども1人につき2万円の手当を支給するものです。

新1年生にクマ除け鈴を

Q 小学校の管理に要する経費の消耗品費の内容は。

A 令和8年度の小学校入学予定者に対してクマ除け鈴を配布するもの。受注生産となるため、今年度中に発注し、入学時に渡す予定。また、今年度中に市内全ての小学生に配布予定である。



▲子どもたちを守るクマ除け鈴

駅の顔 装い新たに

Q パルテ修繕工事費負担金の内容と今後の修繕の予定は。

A パルテ西側の外壁の劣化が激しいため、修繕工事を行うもの。主な工事は、外壁パネルの張り替えや亀裂部分の補修など。工事は令和8年4月から12月までの予定。



▲修繕予定のパルテの外壁

常任委員会 議案を審査しました

12月定例会では、議案16件について各常任委員会へ審査を付託しました。
また、最終日18日の本会議では、各委員長が審査状況について次のとおり報告しました。



総務教育

林野火災防止に向けて 対策を強化

消防課長 大規模な林野火災の発生を受けて、林野火災注意報を創設するとともに林野火災警報の発令について、

条例に定めるもの。また、簡易サウナに関する火災予防策や、住宅の防火対策として感震ブレーカーの普及促進についても追加するもの。

Q 林野火災の予防については、山林が対象となっているが、本市ではどの区域が該当するか。

A 市内東部の山林や舞鶴山、越王山、八幡山などの山林を想定している。

Q 林野火災注意報や林野火災警報の発令の対象となる条件は。

A 山形地方気象台のアメダス情報をもとに、前3日間の合計降水量が1ミリメートル以下等の場合には、林野火災注意報が発令される条件となる。この条件に加えて、さらに強風注意報が発令されている場合は、林野火災警報が発令される条件となる。



▲林野火災を未然に防ぐために



環境福祉

保育施設等職員の虐待に対し 通報を義務化

子育て支援課長 児童福祉法など国の法令改正に伴い、関連する四つの条例を改正するもの。改正の内容は、保育施設等の職員などによる虐待に関する通報を義務づけること、施設を利用する乳幼児の安全確保のための安全点検の実施や安全計画の策定を義務づけること、地域ごとに実施される試験の合格者が特定の地域に限り保育士として働くことができる資格で、3年が経過した後は通常の保育士として全国で働くことができるようになる地域限定保育士に関する規定を追加するものである。

Q 今回の改正で義務づけられることとなる安全計画に関連して、乳幼児の安全に係る内容を定めたマニュアルのようなものは現在あるのか。

A 公立の保育所では、災害時の避難確保計画や児童虐待対応マニュアルなどを作成している。市内の保育施設に対しては、国のガイドラインなどの情報提供を行うことで整備を促すように周知に努めている。



経済建設

Replace! TENDO、観光 情報センターの指定管理者を指定

商工観光課長 天童市健康増進施設の指定管理者となる団体は、株式会社スポーツクラブ天童、天童市観光情報センターの指定管理者となる団体は、一般社団法人天童市観光物産協会である。指定期間は、令和8年4月1日から令和13年3月31日までの5年間である。

Q それぞれの指定管理者となる者から新しい事業などの提案はあったのか。

A 天童市健康増進施設については、公民館事業として施設を利用する場合に、株式会社スポーツクラブ天童が所有しているマイクローバスを使用し、地域の公民館などから施設までの送迎を行うことで利用の促進を図る予定である。また、天童市観光情報センターでの荷物預かり所の新設や、市将棋資料館でのキャッシュレス決済の導入、物産センターでの市内の物産展の紹介のほか、県の物産品の販売を予定している。



▲市立公民館と連携した送迎サービスを検討



障がいのある児童に学ぶ楽しさを

県立村山特別支援学校天童校を視察 (総務教育常任委員会)

11月17日、市内に開設されている県立村山特別支援学校天童校へ視察に伺いました。

同校は、津山小の建物の一部を利用して開設されており、現在、児童26人が学ぶ場となっています。今回の視察は、本市における障がいのある児童の学びの場に触れることで、障がいのあるなしに関わらず、児童が楽しく学ぶことのできる環境づくりについて検討するためのものです。

視察では、実際の授業の時間に訪問して、教室で児童が学ぶ様子を見学。また、教室の廊下には児童がこれまでに取り組んだ学びの成果について数多く展示されていました。

見学後には同校の校長、教頭から児童に対する教育の方針、目標の説明がありました。同校では、児童一人ひとりに応じた日常生活で活用できる学びを提供し、子どもを真ん中に置いた教育を展開することで社会の一員として生活できるように取り組んでいるとの紹介がありました。また、本市の特別支援教育の現状について、市教育委員会から説明を受け、委員との意見交換が行われました。

今後、全ての児童生徒が安心して楽しく学ぶことのできる環境づくりを目指して、検討や提案などを行っていきます。



▲全ての子どもに学ぶ楽しさを感じてほしい



田んぼや畑で子どもたちが学ぶ機会を

天童市農業振興懇談会 (経済建設常任委員会)

11月14日、農業委員会主催の天童市農業振興懇談会が開催され、経済建設常任委員が参加しました。

懇談会では、子どもへの食育の推進について取り上げられ、教育の場で田んぼや畑を訪れる機会を増やしてほしいが、現地までの交通手段の確保が課題であるなどの意見が挙がりました。他にも野生動物の食害から農作物を守るための電気柵の設置推進など、最近の農業に関する問題とその対策の在り方などについて、意見や情報の交換が行われました。



▲子どもへの食育推進が熱いテーマに



キャッチーな表現に「いいね」

県市議会議長会 議会報研修会 (広報委員会)

11月6日、新庄市において、県市議会議長会主催の議会報研修会が開催され、広報委員が参加しました。

講師は昨年度の研修会に引き続き矢嶋洋美氏が務め、2年続けての強みを生かして昨年と今年の各市の議会報の違いを比較・検証する内容で行われました。天童市議会だよりについては、人目を引く写真の紹介文について評価をいただきました。また、タイトルや見出し、写真は、読む人を本文に引き込む重要なツールであることなどの解説がありました。



▲読者の視点に立った紙面づくりを

提出された議案とその結果

令和7年度第4回臨時会、第5回定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第4回臨時会(11月10日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第34号	天童市立図書館リノベーション工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)
議第35号	天童市教育委員会教育長の任命について	同意 (全会一致)

第5回定例会(12月4日～12月18日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
議第36号	令和7年度天童市一般会計補正予算(第4号)	原案可決 (全会一致)
議第37号	令和7年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第38号	令和7年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第39号	令和7年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第40号	令和7年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第41号	令和7年度天童市水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決 (全会一致)
議第42号	令和7年度天童市民病院事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第43号	令和7年度天童市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第44号	天童市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第45号	天童市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第46号	天童市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第47号	天童市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第48号	天童市水道給水条例及び天童市下水道条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
議第49号	天童市市民保養施設の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第50号	天童市健康増進施設の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第51号	天童市総合福祉センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第52号	天童市美術館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第53号	天童市スポーツセンターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第54号	天童市観光情報センターの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第55号	天童市市民プラザの指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第56号	天童市立図書館の指定管理者の指定について	原案可決 (全会一致)
議第57号	基幹系システム機器等の中途解約に係る損害賠償の額の決定について	原案可決 (全会一致)
議第58号	天童市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意 (全会一致)
議第59号	天童市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第60号	天童市火災予防条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第61号	令和7年度天童市一般会計補正予算(第5号)	原案可決 (全会一致)
議第62号	天童市特別職に属する者の給与に関する条例及び天童市民病院事業の管理者の給与等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

〈委員会提出議案〉

議案番号	件名	結果
委員会提出議案第2号	列車通過時における近隣住民の騒音軽減を求める意見書の提出について	原案可決 (全会一致)

請願・陳情の結果

今定例会で審査された請願・陳情は1件で、所管常任委員会で審査した後、本会議で採決が行われました。結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
列車通過時における近隣住民の騒音軽減を求める請願	鉄道の騒音軽減を求める住民の会 代表 佐藤 利夫	環境福祉	採択 (全会一致)

議会のうごき (11月1日～1月31日)

■11月

- 3日～4日 ラ・フランストップセールス(議長／大阪府)
- 4日 東北市議会議長会理事会(議長、事務局長／仙台市)
- 5日 総務教育常任委員会研修会
愛知県北名古屋市議会視察来童
- 6日 市長要請全員協議会
市長要請各派代表者会
山梨県山梨市議会視察来童
山形県市議会議長会議会報研修会(広報委員／新庄市)
- 7日 総務教育常任委員会研修会
- 10日 議会運営委員会
第4回市議会臨時会
- 10日～11日 山形県市議会議長会定期総会(議長、事務局長／米沢市)
- 12日～13日 災害時における相互応援に関する協定締結式(議長／愛知県)
- 13日 岡山県玉野市議会視察来童
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会新議員研修
- 14日 環境福祉常任委員会研修会
天童市農業振興懇談会(経済建設常任委員)
- 17日 総務教育常任委員会視察(県立村山特別支援学校天童校)
市長要請総務教育常任委員会(市報の発行回数等の方向性について)
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議会運営委員会
- 18日 市長要請各派代表者会
埼玉県鴻巣市議会視察来童
- 20日 新潟県佐渡市議会視察来童
- 21日 経済建設常任委員会研修会
- 26日 県知事・県議会議長と市議会議長との意見交換会(議長、事務局長／山形市)
東根市外二市一町共立衛生処理組合議会議員全員協議会、全員協議会、定例会

- 27日 議会運営委員会

■12月

- 4日～18日 第5回市議会定例会
- 4日 広報委員会
- 10日 市長要請総務教育常任委員会(市立図書館リノベーション関連周辺整備に係る基本計画(案)について、第八次天童市総合計画基本計画(案)等について、市報の発行回数等の方向性について)
市長要請環境福祉常任委員会(令和8・9年度の予約制乗合タクシーの運行内容について)
- 11日 市長要請経済建設常任委員会(雨水出水浸水想定区域の指定について)
- 12日 議会運営委員会
- 15日 市長要請各派代表者会
市長要請全員協議会
全員協議会
各派代表者会
- 18日 全員協議会
市長要請各派代表者会
広報委員会

■1月

- 19日 市長要請全員協議会
議会運営委員会
- 20日 広報委員会
- 21日～23日 会派清新会先進地視察(大阪府伊丹市、愛知県稲沢市、農林水産省・環境省)
会派てんどう創生の会先進地視察(広島県尾道市・広島市)
- 26日 議会運営委員会先進地視察(福島県伊達市)
- 27日 広島県呉市議会視察来童
- 28日 広報委員会
- 30日 議会運営委員会
第6回市議会臨時会
市長要請全員協議会
市長要請各派代表者会

予算特別委員会 正副委員長を互選

12月4日に開催された予算特別委員会において、委員長と副委員長が互選されました。

- ◇委員長
佐藤孝一
- ◇副委員長
新関知己

教育長の任命に同意

教育長に、松田義彦氏(久野本)を任命することに同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の 選任に同意

現固定資産評価審査委員会委員の清野由華氏(成生)が、令和7年12月14日をもって任期満了となることに伴い、再び同氏を選任することに同意しました。

今回の表紙(題字・イラスト)

作者紹介



▲伊藤さん(写真左)からは流れる清流のようななめらかな題字を、矢島さん(写真右)からは冬にふさわしい心あたたまるイラストを提供いただきました。ありがとうございました。

【題字】伊藤 胡桃さん(二中3年)

- ◎ 作品の説明をお願いします。
- ▲ 1文字1文字のバランスと全体のバランスの両方が良くなるように注意しました。「童」の字のバランスが特に難しく、何度も練習をしました。
- ◎ より良いまちづくりのために一言。
- ▲ 天童の観光資源である温泉や果物を今以上にアピールして、より多くの人が集まる活気のある天童にしてほしいです。

【イラスト】矢島 結愛さん(二中2年)

- ◎ 作品の説明をお願いします。
- ▲ 水彩色鉛筆を使って質感を出しました。その物に存在感が出るように影を付けたりして工夫しました。
- ◎ より良いまちづくりのために一言。
- ▲ たくさんの人が取り組めるように、イベントなどの活動をもっと活性化して、天童の魅力を伝えてほしいです。

3月定例会の日程

☎ 中継あり

2/27	金	本会議(初日)	☎
28	土		
3/1	日		
2	月		
3	火	本会議(一般質問)	☎
4	水	本会議(一般質問)	☎
5	木	常任委員会	
6	金	常任委員会	
7	土		
8	日		
9	月	常任委員会	
10	火	予算特別委員会	
11	水	予算特別委員会	
12	木	予算特別委員会	
13	金	予算特別委員会	
14	土		
15	日		
16	月	予算特別委員会	
17	火		
18	水		
19	木		
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月	本会議(最終日)	☎

※ 請願の締め切りは2月18日(水)正午の予定です。
 ※ 日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

旬のトピックス

追跡！災害に備え市内13カ所の市立公民館に備蓄倉庫が続々と整備

備えあれば憂いなし 災害備蓄用品を嚴重に保管

令和7年度の事業として、市立公民館の敷地内に災害用の備蓄用品や資機材を保管する備蓄倉庫の設置が進められています。

当初は1年で4カ所の設置を予定していましたが、6月の定例会で可決された補正予算により、本年度内に13カ所に拡大して設置を進めることとなりました。これまで市立公民館の倉庫や空きスペースなどで保管していた資機材を専用の倉庫でまとめて保管できるようになったことで、管理の一元化が図られるとともに、収納能力も大きく向上しました。



▲13カ所の市立公民館に設置

▼広い庫内は多くの資機材を収納可能



発行 天童市議会 天童市老野森一丁目1番1号 電話 023(654)1111
 編集 天童市議会広報委員会 印刷 大場印刷株式会社

【広報委員会】委員長 横山 愛 副委員長 新関 知己 委員 狩野 佳和・佐藤 俊弥・古澤 義弘・林 正人・斉藤美千代



この広報紙は環境に配慮した森林認証紙・植物油インキを使用しています。